

13

歴史

民選議員を開設せよ

学習の目標： 国会開設に向けて人々が歩んだそれぞれの道を理解しよう。

◎板垣は、政府に何を求めたのだろうか？



人物名：

1874年

①

② が始まる。

民撰議院設立の建白書

私たちノ本提言ハ持論であり、私たちが政府内にいた際にしばしば上申した者もありました。そうしたところ、条約を締結した欧米諸国へ使節団を派遣中であり、実際の状況を調査した上で検討して議会を設けるべきとの評議がありました。しかしながら、使節団が帰国して既に数月がたっているのに、議会開設に向けた動きもなされておられません。それ故に、議会開設についてご検討されるべきと考えます。

コメントの追加 [☆た1]: Q 民選議員設立の建白書を読んで、政府に対して何を求めていたのだろうか？

・右の文章を読んで、該当箇所線を引き、抜き出そう。

A: 専制政治をやめる・議会の開設を求めた

◎士族の反乱



人物名：

1877年

③



どのように世の中を変えていけばいいのだろうか？

コメントの追加 [☆た2]: 武士のリーダーであった、西郷隆盛が西南戦争で敗北したことにより、武力で政府を変えることが不可能であると知る。

これからの世の中に必要なものは何なのか？

Q どのように世の中を変えていけばいいのだろうか？

A: 言論により、世の中を変える風潮が高まる
自由民権運動の本格化

Q 教科書の資料1をみて、演説者側とお客さんが何を主張しているのかロールプレイングで行ってみる。ペアで行う。

◎10年後に国会開設 ～奮闘した2人～



1881年

人物名：

党名：



1882年

人物名：

党名：

コメントの追加 [☆た3]: 板垣：自由党：フランス
大隈重信：立憲改進黨：イギリス

民権運動が本格的に動いていく中で、政府は、法律で民権派の言論集会を取り締まったり民権派の有力者を政府の役職に取り立てたりしました。

Q 最後に

同じく立憲政治を目指す、政府と民権派はなぜ対立していたのか？

A: 考え方の違いを考えさせる。

◎政府と民権派の考え方にはどのような違いがあったのか？